

令和6年度

飯田市キャリア教育推進フォーラム

地育力で私と地域の未来をひらく飯田のキャリア教育
幼児期から高等教育期までのつながる学びを通して生きる力を育む

〔 日程 〕

- ◆「わが家の結いタイム三行詩コンクール」特選表彰 12:50～13:00
- ◆開会式 13:00～13:15
- 第Ⅰ部 幼児期から高等教育期までのキャリア教育実践発表 13:15～14:55
 - ① 認定こども園飯田市竜丘保育園
 - ② 飯田市立上久堅小学校
 - ③ 飯田市立飯田西中学校 *①～③の感想伝え合いタイム
 - ④ 長野県下伊那農業高等学校
 - ⑤ 学校法人高松学園飯田短期大学
 - ⑥ 結いジュニアリーダー育成講座 *④～⑥の感想伝え合いタイム
 - 休憩 — 14:55～15:05
- 第Ⅱ部 パネルディスカッション 15:05～15:55
 - テーマ 若者の皆さんと一緒に、私とふるさとの未来を考えよう
- ◆閉会式 15:55～16:00

期日：令和7年2月8日（土）

会場：飯田市鼎文化センター



主催：飯田市・飯田市教育委員会

後援：長野県教育委員会・長野県南信州地域振興局・下伊那教育会・下伊那校長会・
飯田市校長会・飯田商工会議所・長野県経営者協会飯田支部・飯田青年会議所・
みなみ信州農業協同組合・飯田市社会福祉協議会・飯田市PTA連合会・
飯田市保育協会・飯田市私立幼保連携型認定こども園連合会

第Ⅰ部 幼児期から高等教育期までのキャリア教育実践発表

① 竜丘保育園 年長らいおん組 三浦梨紗先生 吉川真有美園長先生 沢山の発見があったよ！「お米って おいしいね！」

米づくりを通して、様々な人と関わり・地域の力を活かした保育実践

飯田市公立保育園は、信州型自然保育の認定を受け、飯田市の自然を活かした『いいだ型自然保育』に取り組み、地域の特色を大切に保育を行っています。竜丘保育園では、地域の方とお米・さつま芋・ポップコーン・大きなカボチャ作り等を体験し、文化祭で地域の方に配布したりハロウィンで仮装して地域に出掛けたりと、地域の方との関わりを大事に「地域が大好きなこども」を育てています。今回は「田んぼの泥ってむにゅってする！」「稲を刈る時のザックって音が気持ちいい！」「いつものおにぎりよりももちもちする！」と五感を通して味わった「あぐりの田んぼ学校の方々との米作り」の1年間の活動をこども達の可愛いつぶやきと共に紹介します。



② 上久堅小学校 6年生

内山紗奈さん 小池桜介さん 田中雅人さん 橋爪輝人さん

長谷川六香さん 福田莉々彩さん 吉澤葉さん 今岡みさ子先生

おめでとう上久堅小学校 “プレ 150 周年記念企画の軌跡” ～150 周年の 1 年前から…地域と学校 みんなでお祝いしよう～

本校では「上久堅を学び、上久堅と学ぶ」を掲げ、地域の方と関わる学習活動を大切に考えています。本年度6年生は、来年度学校が150周年をむかえることを知り、その記念



の年に小学校で一緒に祝えないことから、

「1年前からお祝いしよう。」と、地域の方々と来年度の150周年を盛り上げたいと願い、プレ150周年記念企画をスタートさせました。6月に地域の方と植樹。10月に「プレ150周年記念祭」を開催した活動。11月に植樹した場所に記念看板を立てた活動。地域の方々と共にふるさとを学び、地域のみんなをつなぐため、未来へと向かった取り組みを発表します。

③ 飯田西中学校 1年 山内咲希さん 2年 宮澤亜衣さん 小泉拓哉先生

ふるさとのよさや課題に目を向ける地域探究学習(1年)と働く大人の生き方に学ぶ 職場体験学習(2年)を中心に地域貢献学習(3年)にも触れて

飯田西中学校では、「丸山小・西中が連携し、協力して育てたい子どもの姿」として、『ふるさとを愛し、ふるさとと共に生きている自分を見つめ、ふるさとの未来と私の夢を創造していける児童・生徒』の育成を目指しています。そのために、「①生徒自らが問いを立て、②情報を集め、③情報を分析し、④発表・まとめをする」という『探究的な学び』を軸に、1学年で「地域探究学習」、2学年で「職場体験探究学習」、3学年で「地域貢献探究学習」を行ってきました。「④発表・まとめをする」場として、丸山小学校6年生と飯田西中学校1～3年生による『かざこし学習発表会』という行事を毎年11月上旬に行っています。その様子や子どもたちの学びの姿を発表します。つながる総合的な学習の時間の在り方の提案を行います。



④ 下伊那農業高等学校 農業クラブ

2年 清水未夢さん 小林ゆらさん 平沢かりんさん

おこせ Bamboo 革命 ～コロナ禍での発見を地域の魅力へ～

長野県の竹林面積は1634ha。このうちの約38%、624haが飯伊地区です。竹はプラスチック製品の登場により加工品としての出番が少なくなりました。こうした状況から竹の価値が下がり、竹林は手入れされず荒れ、腐食による倒竹、雪により道路にはみ出す枝は交通の妨げになっています。下伊那農業高等学校では県地区の竹林すべてを調査し、竹林整備を行っています。このやっかいものの竹林を地域の魅力に変えるべく、竹炭作りやひさかた和紙とコラボした団扇の作成、文化祭での竹利用などさまざまなことにチャレンジしています！また各種発表会にも参加し現状を多くの方に知って頂いてきました。その成果を今回皆様に聞いていただければ幸いです。



⑤ 飯田短期大学 食と防災サークル

2年 藤井美味さん 熊谷七海さん 吉川未唯さん 原沙彩那さん

ひととふれあい、体験し、学び、成長するサークル活動を目指して ～すいとん作りと、中学生や高校生とピースゼミに参加して～

短大での学生生活は2年間と短いですが、顔つきも考え方も子供から大人に大きく成長していく大切な時期です。食と防災サークルは、防災に興味を持つ学生有志によって誕生し2年が経過しました。主に活動は学内で行っていましたが、今年は教育委員会からお話をいただき、地域の皆様と一緒に活動できる機会を得ました。



8月にはムトスぷらざで戦時中と現代風のすいとんをつくり、市民の皆様にご試食していただきました。飯田市教育委員会のピースゼミにも参加し、中学生や高校生の方々と共に活動。募金活動や能登半島地震で被災した七尾市と輪島市を視察するという貴重な機会に恵まれました。これらの活動を通して、何を考え、感じ、成長したのか発表したいと思います。

⑥ 結いジュニアリーダー育成講座の皆さん（16期生 市内9中学2年生代表）

今年度の活動報告 ～私たちが学んだこと・これから大切にしていきたいこと～

私たち結いジュニアリーダーは、今日を含めて年7回の講座を通して、SDGsや環境文化都市飯田について学び、各校の特色ある生徒会活動や学校行事、職場体験について情報共有し、中学校間のつながり「結い」をつくり出してきました。

飯田(地域)の魅力の一つは自然の豊かさと考えた私たちは、自然を守るとはどのような事なのかを調べるために、飯伊森林組合や(株)南信バイオマス等に見学に行きました。また、講座では地域で働く本気の大人の方にたくさん出会うことができました。講座を通して、これからの自分の生き方に活かしていきたいと感じたことを発表します。



- ◆「グラフィックレコーディング」として、西澤智美さんが会の様子をイラストで分かりやすくまとめてくれます。
- ◆実践発表について、「感想伝え合いタイム」や「アンケート」で感想を伝えていただけるとありがたいです。

第Ⅱ部 パネルディスカッション

若者の皆さんと一緒に、私とふるさとの未来を考えよう



ファシリテーター

南信教育事務所飯田事務所
指導主事

うちだ そういちろう
内田 総一郎さん

県内外の小学校に19年勤め、現職。社会教育担当として、コミュニティスクールやキャリア教育の推進、公民館や社会教育委員の活動に携わる。生涯学習講座「赤門スクール」事務局。飯田市キャリア教育研究委員会委員（3年）

パネリスト

シチズン時計マニファクチャリング(株)

こばやし ましろ
小林 真白さん

小さい頃から手先を使い、物を作り出すことが好き。入社後に高度な時計修理の技能を身につけ、技能五輪全国大会（時計修理）に令和4・5年度と出場し、令和5年度には銀賞を獲得。



パネリスト

飯田高等学校 1年

まきうち
牧内 あやめさん

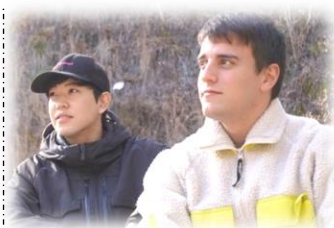
中学校の地域貢献学習から地域について考えるようになり、地域の行事に積極的に参加。高校生になった今も参加を続けている。活動を通して人とのつながりの大切さを実感する。今年度のカンボジア・スタディツアーに参加。

パネリスト

ユーチューバー「エポックのじもと！」

はた
秦 アキラさん
すがめま なゆた
菅沼 和夢大さん

「エポックのじもと！」は、YouTubeなどのSNSで南信州の魅力を発信し、移住や産業を盛り上げる活動をしている。高校時代に仲間と出会い、今の活動に至る。



私と地域の未来をひらく「地育力」を活用した「飯田のキャリア教育」

飯田市では「地育力による 未来をひらく 心豊かな人づくり」を目標にしています。

こどもや若者が、変化の激しいこれからの時代を生き抜くためには、地球規模で物事を考える広い視野と生まれ育った地域への誇りと愛着を育むことが大切だと考えています。地育力（飯田の資源・人）を活用したふるさと学習や体験的な学びを軸とした「飯田のキャリア教育」を、幼児期から高等教育期まで発達段階に応じて切れ目なく推進していきます。「飯田のキャリア教育」では、自らの生き方を主体的に切りひらき、人とつながりあって生きていくための力を育み、未来の地域の担い手や、地域を支える人づくりに取り組みます。

【飯田のキャリア教育で育みたい4つの力】

- 人とつながる力（結いの力） 例：自己表現力、コミュニケーション能力、規範意識など
- 自分を見つめ夢や希望を描く力（みつめる力） 例：自己の役割理解、主体性、忍耐力など
- 課題をもって最後までやり抜く力（うごく力） 例：情報収集・課題発見力、計画力、実行力、評価・改善など
- 職業や仕事について興味や関心をもつ力（みとおす力） 例：学ぶこと・働くことの意義や役割、多様性の理解、職業に関する情報収集など

ふるさとのよさに気づき、自ら関わろうとする態度をもつ人

◆令和7年4月より「飯田学園構想」が始まります。「飯田のキャリア教育」は「みらい創造教育」と改称し、さらに地域の特色を生かした学びを通して、自分の生き方、あり方を考え、自分と地域の未来を切りひらいていく力を育みます。